インターンシップの履修・単位認定に関する内規

制 定 平成 29 年 3 月 27 日

改 正 平成 30 年 5 月 2 日

改 正 平成 30 年 7 月 30 日

改 正 令和 5 年 2 月 22 日

(趣旨)

第 1 条 この内規は、専攻科の授業科目の履修等に関する規則第 2 条第 1 項第 4 号の規定により、インターンシップの履修・単位認定について必要な事項を定める。

(インターンシップの目的)

第 2 条 インターンシップは、企業又は研究機関等での就業体験を通して、実践的課題を体得させることにより、実務問題の理解、対応能力を養うことを目的とする。

(インターンシップ実施内容)

第 3 条 インターンシップのシラバスについては、専攻科委員会の議を経て決定するものとする。

2 インターンシップの実習内容の専門性については、事前に専攻主任又は副主任の確認を経て、専攻科委員会で報告するものとする。

(インターンシップの日数、時間数及び単位数)

第 4 条 インターンシップの日数等は別表のとおりとする。

(遵守事項)

第 5 条 インターンシップ履修学生は、本校の学生であることを十分に自覚し、行動しなければならない。

2 この内規に定めるもののほか、遵守事項に関し必要な事項は、インターンシップ実施機関の定めるところによる。

(履修届の提出)

第 6 条 インターンシップ履修学生は、インターンシップ履修届(様式 1)を、指導教員及び専攻主任又は副主任を経て、校長へ提出しなければならない。

(インターンシップ報告書)

第 7 条 インターンシップ履修学生は、インターンシップ報告書(様式 2)及びインターンシップを受けたことを証明する書類(以下、「実習証明書」という)を校長へ提出しなければならない。

2 前項による提出は、実習後指定の日までに提出するものとする。

(単位の認定)

第 8 条 インターンシップ報告書の提出をもって、校長は、専攻科長に対し、インターンシップの成績評価を依頼する。

2 前項の依頼を受けた専攻科長は、インターンシップ及びインターンシップ報告会等に基づき成績の評価をとりまとめ、その結果を 12 月末日までに校長に報告するものとする。

3 校長は、前項の成績評価の報告に基づき、専攻科委員会の議を経て、単位を認定する

ものとする。

(修得単位の取扱)

第9条 前条の規定により認定された単位については、単位を認定した学年の修得単位とする。

附 則

1 この内規は、平成29年4月1日から施行する。

2 平成29年3月31日以前の専攻科入学者についてのインターンシップは、この内規にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

この内規は、平成30年5月2日から施行する。

附 則

この内規は、平成30年7月30日から施行する。

附 則

この内規は、令和5年2月22日から施行する。ただし、令和4年度以前の入学生にあつては、第4条の別表は従前の例による。

(様式省略)

(別表)

日数	時間数	単位数
20日～22日	135時間以上180時間未満	3
23日～28日	180時間以上225時間未満	4
29日～33日	225時間以上270時間未満	5
34日以上	270時間以上	6

- ※日数は実日数、時間数は実時間数をいい、時間数の条件を満たすものとする。
- ※原則として1日あたり8時間実習とする。
- ※休憩時間は時間数に含めない。